

○高速道路の交通量の状況

- ・門川南SICと日向ICを合わせた日平均利用交通量は、**約200台増加**
- ・日向ICの出入交通量と門川本線料金所の交通量は、小幅な変動であることから、**門川南SICの整備で、門川町周辺の高速度道路利用が誘発された**と考えられる
- ・門川南SICの休日利用交通量は、平日利用交通量の約**1.3倍**（平日：約280台、休日：約360台）あり、**宮崎県央・県南からの観光目的での利用増加が考えられる**

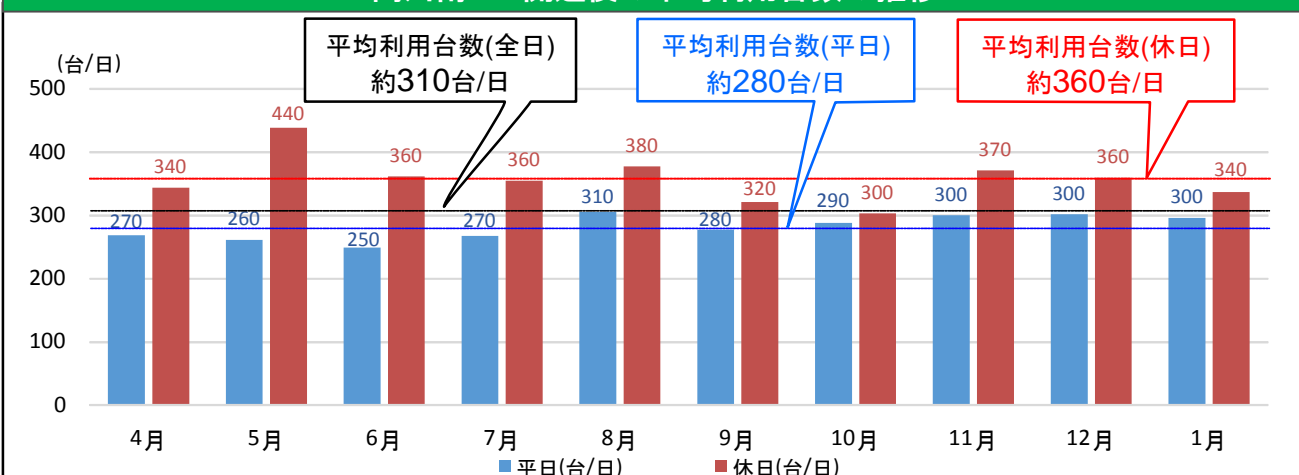
スマートIC周辺図



日平均利用台数



門川南SIC 開通後の平均利用台数の推移



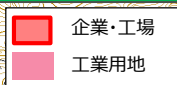
○新しい地域産業の振興支援

- ・門川南SIC周辺立地企業の **高速道路ICへのアクセスが向上**し、物流や営業等の企業活動が効率化、平成29年10月には、**医療機器製造の工場が新設**(約1,400m²)され、**30人以上の雇用が生まれる**など、**新たな地域産業の振興を支援**
- ・また、宮崎県央・県南地域へのアクセスが向上したことで、**竹名工業団地立地企業の規模拡大などの開発計画**があります。

新しい地域産業の振興支援

竹名工業団地

用地面積: 27.7ha
分譲済: 19.0ha(分譲中)
立地企業数: 8社(うち1社が拡張を計画)



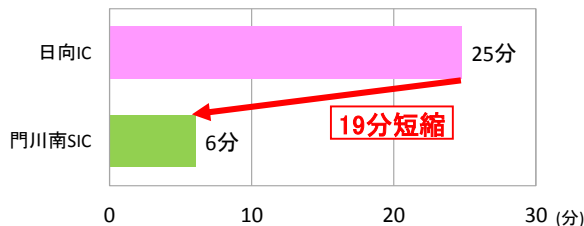
産業拠点地区
整備計画を検討予定(H30~)



建物面積: 約1,400m²
投資額: 2.4億円
新規雇用: 31人

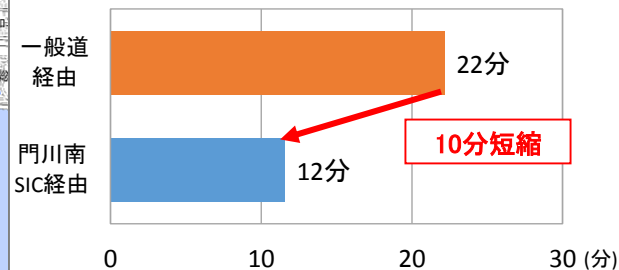
**医療機器製造
工場の新設(H29)**

■竹名工業団地から南向き高速道路最寄ICまでの所要時間



※プローブデータ(H28.3~H29.2)のピーク時平均旅行速度より算出

■加草地区(船越)から日向ICまでの所要時間



※プローブデータ(H28.3~H29.2)のピーク時平均旅行速度より算出

○農業の活性化

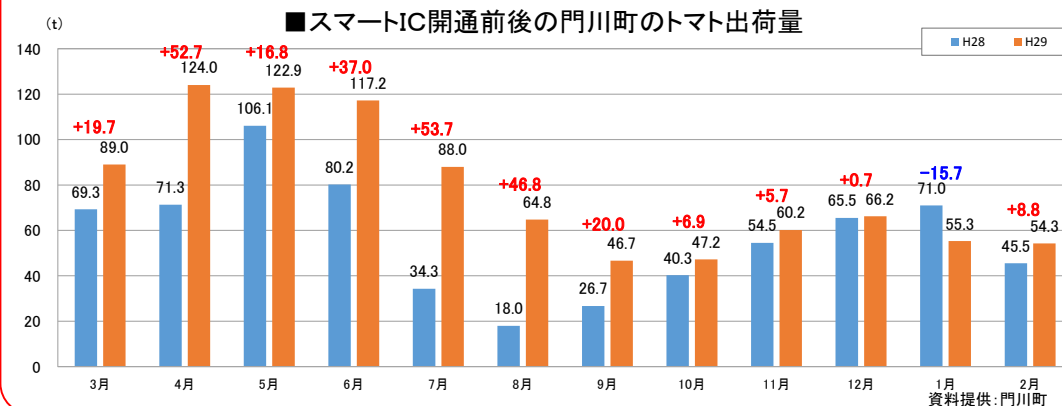
・門川町で生産される稀少な高糖度トマト等は主に宮崎市方面に出荷しており、SICの整備で出荷先までの所要時間が短縮されるメリットもあり、平成29年度実績で**トマトのハウス面積が約2.1ha増加するなど増産・新規就農の促進を後押し**

農業の活性化



- ・町外者の新規就農を含め、トマト栽培のハウス面積が約2.1ha増加
- ・面積増加に伴い、出荷量も増加(前年比約250t増)

新規就農: 5名(うち町外4名)、1.49ha
 規模拡大: 3名、0.58ha



ふるさと納税の返礼品としても使用

Aコース(寄附金額10,000円~19,999円)



■ハウス団地～日向ICまでの所要時間

